

報告事項２ ２０２６年度事業計画の件

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 ２０２６年度事業計画について
報告する。

報告事項３ ２０２６年度事業予算の件

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 ２０２６年度事業予算について
報告する。

報告事項 2

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 2026年度事業計画

基本方針

新潟ニュービジネス協議会は、従来の業種や業態の枠にとらわれることなく、新たな事業や市場の創造を積極的に行おうとする個人や企業を支援することを通じ、新潟経済の健全な発展に寄与することを目的に、平成9年に設立されました。

本年度は、来たる2027年度の「設立30周年」という大きな節目を目前に控えた、重要な助走の年となります。私たちはこれまでの歩みを振り返りつつも、未来の新潟経済を形作る「次世代のニュービジネス」をより力強く牽引していく決意です。

現在、世界情勢の不透明感や国内における深刻な人手不足、物価高騰など、経営を取り巻く課題は山積しています。しかし、こうした激動の時代こそ、既存の延長線上にはない革新的なビジネスモデルが求められています。当協議会は、会員企業がイノベーションの旗手となり、新たな価値創造に挑戦し続けられる環境づくりに邁進いたします。30周年に向けて組織の連帯感を一層高め、新潟の地から日本を動かすような起業家精神を、より一層、多角的に支援してまいります。

〔2026年度重点事業〕

- 1.多種多様な人材の特色を活かしたマッチング支援、JNBや他団体との連携を推進いたします。
- 2.新潟県内の起業や創業を目指す個人に対し、事業創造や新事業創出に向けたニュービジネス活動や起業風土醸成のための活動を、より積極的に支援することで、県内産業の発展と地域経済の発展化に貢献していきます。
- 3.企業・大学・関係機関等と連携した産学官連携によるニュービジネス啓発、研究活動など、様々なビジネス創出を支援し、新ビジネス・起業風土を高めるための事業を推進いたします。
- 4.新潟県の企業がイノベーションを起こし新事業の創造を可能にするための研究。
- 5.協議会の強靱な基盤づくりのため、会員数の増員を目指します。

（基本骨子）

- 日本ニュービジネス協議会連合会と連携した、様々な事業への取組
- 「企業・個人・学生の交流・マッチング」や「起業の風土づくり」のための事業の重点的な取組
- 各委員会が精力的に事業を企画・実施できるよう支援
- 関係機関・団体等と連携した支援活動を展開
- 魅力ある事業を行うための基盤強化へ向けた会員拡大への取組
- NIIGATAベンチャーアワードの主催による新潟県内で新事業創出に挑戦する企業の発掘と支援

以上

2026年度 事業創造委員会 年間事業計画/事業予算

委員長	加藤 竜司	副委員長	菊野 麻子	副委員長	内山 永
副委員長	渡邊 隼	副委員長		幹事	岡田 直樹

1. 目的

新規事業創出に向け、マダーミステリー（マダミス）を活用したビジネスモデルの可能性を探求する。
--

2. 事業計画

1・日本マダミスラボ 代表 島田 眞伊氏と連携し、マダミス体験会をより多くの会員企業、会員外企業に積極的に参画を促し、ビジネスモデルをさらに追及する。
2・ゲームとしての面白さに加え、「ビジネスモデルの成立性」「既存事業への転用可能性」を探る。
3・会員以外の観光や婚活事業、地域振興に関わる企業、行政等にも働きかけを広げる。
4・エンタメ性をさらに高め、委員会活動のさらなる向上に努める。

3. 事業予算

単位：円

費目（例：委員会活動費、例会開催費、等）	予算額
講師謝礼	50,000
体験会開催費	100,000
委員会活動費	30,000
合 計	180,000

4. 年間スケジュール

2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月
					マダミス体験会 3回目
10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月
				マダミス体験会 4回目	

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

2026年度 起業家支援委員会 年間事業計画/事業予算

委員長	土田 衛	副委員長	植木 一範	副委員長	林 拓矢
副委員長	石橋 正利	幹事	岡田 茂久	幹事	原澤 秀明
幹事	山田 伸吾				

1. 目的

起業の有無に関わらずその精神をもったメンバーが集い、関係機関・団体等と連携して次世代への起業支援・キャリア支援等を実施するとともに、起業やニュービジネス・各種事業に関する研究や勉強を実施する。

2. 事業計画

【1】 起業家支援事業

(1)新潟市・キャリア啓発事業への協力(平成21年度より継続。18年目)
…市内中学校での講演会にて起業や地元就労等を紹介・解説し、将来就く職業の夢や目標を考えてもらう機会とする。

(2)新潟県・アントレプレナーシップ教育事業への協力(平成28年度より継続。11年目)
…県内高校・中学・小学校等が対象の講演会にて、アントレプレナーシップ(起業家精神)の醸成となる職業講話やミニワーク等を行う。

(3)新潟市高等学校等教育コンソーシアムへの参画(令和3年度より継続。6年目)
…新潟市の高校生向けに、職業選択や起業へヒントとなるべく各職業や仕事のやりがいについて詳しく解説する授業・講演を行ったり、生徒の起業プランに対する指導講評やアドバイスを実施するなどし、起業家的精神の醸成やキャリア教育への支援を行う。

【2】 学生・地域・起業家による地域活性化事業

学生と地域・各組織が交流を深め、地域の魅力や課題を見直し学生と地域で新しい事業の可能性を模索する。

【3】 ビジネス研究事業

次世代の起業家の育成や会員企業の研鑽のため、地元等で活躍する企業・団体や職業人を訪問または招聘する等により、起業の実現への取り組みやビジネスノウハウ・起業家教育等を学ぶ視察会・勉強会・講演会等を企画する。併せて例会としての開催も検討する。

【4】 委員会の定期開催

(1)各事業の企画・検討・準備・報告等を行う

(2)委員会メンバーを講師とするミニ講演会を随時開催し、【1】のダイジェスト版の発表や多方面の事業理解を図る

(3)同日に懇親会を開催し委員会内の更なる親睦を図る

3. 事業予算

単位：円

費目（例：委員会活動費、例会開催費、等）	予算額
委員会活動費・予備費	80,000
例会開催費	100,000
合 計	180,000

4. 年間スケジュール

2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月
4月下旬：委員会開催 （キャリア講師陣と共に）＝4月__日（__） ※連休明け可能性もあり	5月：委員会開催 ＝5月__日（__） ※6月開催可能性あり	6月上旬：委員会開催 ＝6月__日（__）	・7月1日(水)通常総会 ・7月下旬：委員会開催＝7月__日（__）	検討中	9月上旬：委員会開催 ＝9月__日（__）
10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月
10月上旬：ビジネス研究事業開催 ＝10月__日（__）	11月中～下旬：委員会開催（研究事業反省、講師陣へ感謝、忘年会） ＝11月__日（__）	12月中旬：講師陣へお締切	1月下旬：賀詞交歓会	2月中旬：委員会開催（事業計画・報告検討） ＝2月__日（__）	3月中旬：委員会開催（次年度事業準備開始）＝3月__日（__）

2026年度 地域未来創造委員会 年間事業計画/事業予算

委員長	池田 拓史	副委員長	小木 將綱	副委員長	諸橋 奈々
副委員長	長谷川 卓	副委員長	安達 里枝	副委員長	小平 勝志
幹事	三科 俊	幹事	中山 光博		

1. 目的

事業創造を通じて、新たな人財との繋がりや地域活性化のきっかけを創る。
起業家精神をもって新事業展開を行う企業を表彰・公表し、新潟県の地域産業の活性化の一助となる。

2. 事業計画

NIIGATAベンチャーアワード2026（案）
（スケジュール）
募集期間 2026年3月16日（月）～5月8日（金）
一次審査 2026年5月中旬
公開二次審査 2026年6月2日（火）
（二次審査会場）
NINNO（ニーノ）
（前年度からの変更点）
・ 二次審査参加者数を減らして個々のプレゼン時間を確保し、内容理解と審査精度の向上を図る。
・ 表彰内容に「AI賞」を設置し、AIによる審査取り入れる等、時代に即した演出を加える。

3. 事業予算

単位：円

費目（例：委員会活動費、例会開催費、等）	予算額
委員会活動費	90,000
NIIGATAベンチャーアワード2026	1,402,300
合 計	1,492,300

4. 年間スケジュール

2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月
		新潟 ベンチャーアワード 6月2日（火）			
10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月
全NBC会員を対象としたイベント開催 （日程未定）					

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

2026年度 総務・会員増強委員会 年間事業計画/事業予算

委員長	小木 将綱	副委員長	山本 修	副委員長	大杉 一宏
副委員長	平川 由博	副委員長		幹事	小林 堅治

1. 目的

魅力ある事業・交流を通して、入会への関心を高め入会者を募る。さらには、既存会員への積極的な参加を促すよう努める。

2. 事業計画

1. 会員拡大事業 ～会員数30名増を目標に入会を促進～
(1) 入会候補者を活動に招待する。
2. 会員交流事業 ～魅力ある事業や交流の場の提供～
(1) 定時総会交流会、賀詞交歓会の企画・運営を行い、他の委員会同士のコミュニケーションを促す機会を提供する。
3. 情報事業 ～内外へ向けた発信と収集～
(1) 活動状況を内外へ向け随時発信する。また、会員からの意見を収集する。
(2) 情報発信プロジェクトとして、会員企業・メンバーを取材し情報発信を行うことで、新たな会員相互の交流を醸成する。

3. 事業予算 単位：円

費目（例：委員会活動費、例会開催費、等）	予算額
委員会活動費（理事会、総会、賀詞交歓会開催費）	340,000
広告宣伝費	40,000
委員会活動費（取材協力費【取材会員5,000円負担】）	160,000
合 計	540,000

4. 年間スケジュール

2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月
	理事会 委員会		定時総会		
10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月
	委員会		新年会		

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会
2026年度 JNB関連・関係機関交流事業 年間事業計画/事業予算

委員長		副委員長		副委員長	
副委員長		副委員長		幹事	

1. 目的

JNB（日本ニュービジネス協議会連合会）事業への参加や地域NBCとの連携を進め、全国組織の一員であることの強みを活かした活動を実施する。

2. 事業計画

1. JNB全国フォーラム等への参加
事業への参加を通じて、活動の輪を全国に広げるべく会員へ周知し積極的な参加を促す。
2. JNB表彰制度への推薦
地域未来創造委員会主導のもと、ニッポン新事業創出大賞表彰制度へ地元企業を推薦する。
3. 他地域NBCの情報交流とニュービジネス情報を共有
横のつながりを重視する企画を他地域とともに検討し、交流によるビジネスチャンスを創出する。

3. 事業予算 単位：円

費目（例：委員会活動費、例会開催費、等）	予算額
JNB・地域NBC会議費等	280,000
JNB年会費	600,000
合 計	880,000

4. 年間スケジュール

2026年4月	5月	6月	7月	8月	9月
別紙のとおり					
10月	11月	12月	2027年1月	2月	3月

新潟NBC/JNB年間スケジュール（2026～2027年）

※日程は変更の場合あり

2026年

2026/3/12現在

月	日	曜	時 間	新潟NBC		JNB/全国NBC	
				内 容	会 場	内 容	会 場
1月	28日	火	16：00～16：40	2025年度第2回理事会	ホテルイタリア軒	—	—
			17：00～18：30	新春賀詞交歓会			
1月	27日	火	16：00～18：00	—	—	JNB20周年記念式典	ホテルニューオータニ東京
3月	18日	水	16：00～17：00	2025年度第3回理事会	ホテルイタリア軒・オンライン	—	—
4月				—	—	理事会	書面
5月	12日	火	14：00～15：00	決算監査	ホテルイタリア軒	—	—
5月	20日	水	16：00～18：30	2026年度第1回理事会、懇親会	ホテルイタリア軒	—	—
6月	2日	月	未定	NIIGATAベンチャーアワード2026公開審査	NIINO（ニーノ）	—	—
			未定	懇親会			
6月	26日	金	12：30～18：30	—	—	JNB定時総会、理事会等	シェラトン都東京
7月	1日	水	17：00～17：45	2026年度定時総会、第2回理事会	ホテルイタリア軒	—	—
			※時間変更の場合あり 18：00～19：30	懇親会			
7月	17日	金	13：00～17：00	—	—	全国事務局会議	神奈川県横浜市
9月			未定	2026年度第3回理事会	ホテルイタリア軒・オンライン	—	—
10月	28日	水	18：30～（予定）	全国フォーラム（前夜祭）			横浜みなとみらいホール 横浜ベイホテル東急
10月	29日	木	13：30～（予定）	第22回JNB新事業創出全国フォーラムin神奈川 2026			
10月	30日	金	—	全国フォーラム（エクスカッション）			神奈川県

2027年

月	日	曜	時 間	新潟NBC		JNB/全国NBC	
				内 容	会 場	内 容	会 場
1月	19日	火	16：00～18：00	—	—	JNB賀詞交歓会	ザ・キャピトルホテル東急
1月	未定		未定	2026年度第4回理事会	ホテルイタリア軒	—	—
			未定	新春賀詞交歓会			
3月	10日	火	13：00～14：30	—	—	理事会	オンライン
3月	未定		未定	2026年度第5回理事会	ホテルイタリア軒	—	—